

子ども発達支援ネットワーク 2016

『今こそ築こう！発達障がいのある人と、  
そのご家族のための発達支援ネットワーク』

＜主催:たすくグループ 後援:J☆sKep™ 研究会＞



ずっと一緒だよ！

我が国における発達障がいのある子どもたちの支援は、長らく学校をはじめとする公的機関や社会福祉法人が主なプレイヤーでした。ところが、ここ数年で、放課後等デイサービスをはじめとした民間や NPO 法人による療育機関が著しく増加しました。その結果、子どもたちの学ぶ場や放課後活動の選択肢が増え、ご家族の過度な負担が減りました。

一方で、預かるだけの「託児」だと言う指摘をはじめとする療育内容の課題や、子どもや家族を取り巻く支援機関との連携協力の課題、また今後、予想される補助金の削減による事業継続の課題などが指摘されるようになりました。

そこで、本会では、主に療育内容や支援方法の拡充、ユーザーへのニーズ調査によるサービス向上の改善提案などをおして、我が国の発達支援を必要とする子どもたちの「発達支援ネットワーク」を築くことを目的とします。

日 時：平成 28 年 10 月 9 日（日）10:00～12:00（9:45 開場）

内 容：I.発達支援の最前線

- 発表1) 湯汲英史（公益社団法人発達協会・理事）
- 発表2) 計野浩一郎（武蔵野東教育センター・所長）

II.シンポジウム –支援者支援の課題と展望

- ・シンポジスト：湯汲英史，計野浩一郎
- ・司会：齊藤宇開（たすく株式会社・代表）

会 場：AP 品川・T ルーム 品川駅西口(高輪口)徒歩 3 分  
(東京都港区高輪 3-25-23 京急第 2 ビル 7F)

定 員：150 名程度 \*今回は紹介を優先します

受講料：3,000 円(資料代等)



タイムスケジュール			
9:45	9:55	10:00～11:00	11:00～12:00
受付	趣旨 説明 (齊藤)	<b>I.発達支援の最前線</b> 発表 1) 湯汲英史 (公益社団法人発達協会・理事) 発表 2) 計野浩一郎 (武蔵野東教育センター・所長)	<b>II.シンポジウム</b> ・シンポジスト 湯汲英史，計野浩一郎 ・司会 齊藤宇開（たすく・代表）

## 本会の活動予定(抜粋)

- ①本会は主に支援者（指導者）の支援を行う。
- ②支援者が行う療育内容や支援方法に関する客観的な評価方法について検討する。
- ③先駆者たちが取り組んできた療育を基に，新たな研究成果を取り入れた発達支援方法を，支援者が積極的に活用できるよう情報交換をする。
- ④支援者のニーズに応じたテーマにしたがって，事業所向けのハウスマニュアルを作成する。
- ⑤今後の運営にあたっては，定例会を行っていく。
- ⑥法人会員を軸にした会費制で，事務局を構成していく。

◎お申し込みは，メール，または FAX でお願いいたします。

◆メール：[school@tasuc.com](mailto:school@tasuc.com)（担当：松井 宛）

◆ FAX 参加申込書 〈0467-23-2156〉

フリガナ			男 ・ 女
お名前			
ご自宅住所	〒 -		
電 話		F A X	
申し込み内容	子ども発達支援ネットワーク 2016		
	開催日： 10月9日(日曜)		
E-mail			